本製品を ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、お客様にご購入いただいた製品の仕様や注意事項について説明しています。本冊子以外のマニュアルには、ご購入いただいた製品以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子でご確認ください。

※p.17以降に本製品のご使用に関しての注意事項が記載されていますので、必ずご確認ください。

LaVie

810924537A

LaVie L

モデル構成表

本製品のモデル構成表は次のとおりです。
本製品の型番は、『準備と基本』第1章の「製品を確認する」をご覧になり確認してください。
本製品に添付のほかのマニュアルなどでは型名・型番を下記のとおり読み替えてご覧ください。

<table>
<tr><th rowspan="2">マニュアル等での表記</th><th rowspan="2">本製品の型名（型番）</th><th colspan="8">表記の区分</th></tr>
<tr><th>BD/DVD/CD ドライブ※</th><th>ワイヤレス LAN</th><th>FeliCa ポート</th><th>TV機能</th><th>Bluetooth 機能</th><th>OS</th><th>添付ソフト</th><th>カラー</th></tr>
<tr><td rowspan="3">LL870/CS
(PC-LL870CS)</td><td>LL878/CS01
(PC-LL878CS01)</td><td rowspan="7">ブルーレイディスクドライブモデル</td><td rowspan="3">高速11n対応ワイヤレスLAN (abgn)モデル</td><td rowspan="7">FeliCa対応モデル</td><td rowspan="3">ワイヤレスTVデジタル添付モデル</td><td rowspan="3">Bluetooth® ワイヤレステクノロジーモデル</td><td rowspan="7">Windows 7 Home Premium モデル</td><td rowspan="7">Office Home & Business 2010 モデル</td><td rowspan="3">スパークリングリッチブラック</td></tr>
<tr><td>LL878/CS02
(PC-LL878CS02)</td></tr>
<tr><td>LL878/CS03
(PC-LL878CS03)</td></tr>
<tr><td>LL750/CS6W
(PC-LL750CS6W)</td><td>LL758/CS01W
(PC-LL758CS01W)</td><td rowspan="4">高速11n対応ワイヤレスLAN (bgn)モデル</td><td rowspan="4">－</td><td rowspan="4">－</td><td>スパークリングリッチホワイト</td></tr>
<tr><td>LL750/CS6B
(PC-LL750CS6B)</td><td>LL758/CS01B
(PC-LL758CS01B)</td><td>スパークリングリッチブラック</td></tr>
<tr><td>LL750/CS6R
(PC-LL750CS6R)</td><td>LL758/CS01R
(PC-LL758CS01R)</td><td>スパークリングリッチレッド</td></tr>
<tr><td>LL750/CS6C
(PC-LL750CS6C)</td><td>LL758/CS01C
(PC-LL758CS01C)</td><td>スパークリングリッチブラウン</td></tr>
</table>

※：BDとはブルーレイディスクのことです。

仕様一覧

該当する機種をご購入いただいたかたは、本体の仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『準備と基本』の「仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。

● 仕様一覧(LL878/CS01の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/CS
メインメモリ	標準容量／最大容量	4GB（DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応）／ 8GB
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB（Serial ATA、5400回転/分）
消費電力	標準／最大	約37W ／約90W

変更後の記載

型名		LL878/CS01
メインメモリ※53※54※55※56	標準容量／最大容量	8GB（DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応）／ 8GB※57
ドライブ	SSD ／ ハードディスクドライブ※58	約62GB（Serial ATA）／約640GB（Serial ATA、5400回転/分）
消費電力	標準／最大	約38W ／約90W

※　53：増設メモリは、PC-AC-ME048C(4GB、PC3-8500)を推奨します。
※　54：他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※　55：グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※　56：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　57：2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。
※　58：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。

● 仕様一覧(LL878/CS02の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/CS
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB（Serial ATA、5400回転/分）

変更後の記載

型名		LL878/CS02
ドライブ	SSD ／ ハードディスクドライブ※53	約62GB（Serial ATA）／約640GB（Serial ATA、5400回転/分）

※　53：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。

● 仕様一覧(LL878/CS03の場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL870/CS
メインメモリ	標準容量／最大容量	4GB (DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)／8GB
消費電力	標準／最大	約37W ／約90W

変更後の記載

型名		LL878/CS03
メインメモリ※53※54※55※56	標準容量／最大容量	8GB (DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)／8GB※57
消費電力	標準／最大	約38W ／約90W

※　53：増設メモリは、PC-AC-ME048C(4GB、PC3-8500)を推奨します。
※　54：他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※　55：グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※　56：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　57：2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。

● 仕様一覧(LL758/CS01W、LL758/CS01B、LL758/CS01R、LL758/CS01Cの場合)

『準備と基本』の記載

型名		LL750/CS6W LL750/CS6B LL750/CS6R LL750/CS6C
メインメモリ	標準容量／最大容量	4GB (DDR3 SDRAM/SO-DIMM 2GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)／8GB
ドライブ	ハードディスクドライブ	約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
バッテリ駆動時間	標準バッテリパック装着時	約1.4時間(ニッケル)
	オプションバッテリ装着時	約1.4時間(ニッケル)、約2.1時間(リチウム)
消費電力	標準／最大	約25W ／約90W

変更後の記載

型名		LL758/CS01W LL758/CS01B LL758/CS01R LL758/CS01C
メインメモリ※53※54※55※56	標準容量／最大容量	8GB (DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-8500対応、デュアルチャネル対応)／8GB※57
ドライブ	SSD／ハードディスクドライブ※58	約62GB (Serial ATA)／約640GB (Serial ATA、5400回転/分)
バッテリ駆動時間※59※60	標準バッテリパック装着時	約1.3時間(ニッケル)
	オプションバッテリ装着時	約1.3時間(ニッケル)、約2.1時間(リチウム)
消費電力	標準／最大	約26W ／約90W

※　53：増設メモリは、PC-AC-ME048C(4GB、PC3-8500)を推奨します。
※　54：他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※　55：グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※　56：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　57：2つのメモリスロットに異なる容量のメモリを搭載するメモリ構成はサポートしておりません。
※　58：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
※　59：バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
※　60：JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、ホームページ（http://121ware.com/lavie/）→ 各シリーズページ →「仕様」をご覧ください。

LaVie S

モデル構成表

本製品のモデル構成表は次のとおりです。
本製品の型番は、『準備と基本』第1章の「製品を確認する」をご覧になり確認してください。
本製品に添付のほかのマニュアルなどでは型名・型番を下記のとおり読み替えてご覧ください。

マニュアル等での表記	本製品の型名（型番）	表記の区分					
		BD/DVD/CD ドライブ※	ワイヤレスLAN	TV機能	OS	添付ソフト	カラー
LS550/CS6W (PC-LS550CS6W)	LS558/CS01W (PC-LS558CS01W)	ブルーレイディスクドライブモデル	高速11n対応ワイヤレスLAN (abgn) モデル	ワイヤレスTVデジタル添付モデル	Windows 7 Home Premium モデル	Office Home & Business 2010 モデル	スノーホワイト
LS550/CS6B (PC-LS550CS6B)	LS558/CS01B (PC-LS558CS01B)						エスプレッソブラック
LS550/CS6R (PC-LS550CS6R)	LS558/CS01R (PC-LS558CS01R)						ラズベリーレッド
LS550/CS6L (PC-LS550CS6L)	LS558/CS01L (PC-LS558CS01L)						エアリーブルー
LS350/CS6W (PC-LS350CS6W)	LS358/CS01W (PC-LS358CS01W)						スノーホワイト
LS350/CS6B (PC-LS350CS6B)	LS358/CS01B (PC-LS358CS01B)						エスプレッソブラック
LS350/CS6R (PC-LS350CS6R)	LS358/CS01R (PC-LS358CS01R)						ラズベリーレッド
LS350/CS6L (PC-LS350CS6L)	LS358/CS01L (PC-LS358CS01L)						エアリーブルー

※：BDとはブルーレイディスクのことです。

添付品について

本製品では添付品が一部変更されています。『準備と基本』第1章の「添付品を確認する」をご覧になる際には、次に示す添付品の変更がありますので、ご注意ください。

● 追加された添付品

□ 本製品をご購入いただいたお客様へ（この冊子）
□ ワイヤレスTVデジタルのパッケージ
□ リモコン
□ リモコン用乾電池（単3形×2本）
□ リモコン受信用ユニット
□ B-CASカード
※台紙に貼り付けられています。
□ BS・110度CSデジタル放送パンフレット／加入契約申込書
□ テレビを楽しむ本

仕様一覧

該当する機種をご購入いただいたかたは、本体の仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『準備と基本』の「仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。

● 仕様一覧

『準備と基本』の記載

型名		LS550/CS6W LS550/CS6B LS550/CS6R LS550/CS6L	LS350/CS6W LS350/CS6B LS350/CS6R LS350/CS6L
ドライブ	ハードディスクドライブ	約500GB (Serial ATA、5400回転/分)	
	DVD/CDドライブ	DVDスーパーマルチドライブ[DVD-R/+R 2層書込み]	
通信機能	ワイヤレスLAN	高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11b/g/n準拠)	
TV機能		(記載なし)	
入力装置	リモコン	(記載なし)	
外部インターフェイス	TV	(記載なし)	
外形寸法	リモコン	(記載なし)	
質量	本体(標準バッテリパック含む)／マウス	約2.4kg ／約80g	
バッテリ駆動時間	標準バッテリパック装着時	約2.0時間(M)	
	オプションバッテリ装着時	約2.0時間(M)、約4.4時間(L)	
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス	

変更後の記載

型名		LS558/CS01W LS558/CS01B LS558/CS01R LS558/CS01L	LS358/CS01W LS358/CS01B LS358/CS01R LS358/CS01L
ドライブ	ハードディスクドライブ※40	約640GB (Serial ATA、5400回転/分)	
	BD/DVD/CDドライブ	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)※41※42	
通信機能	ワイヤレスLAN	高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵※43※44※45※46 (IEEE802.11a/b/g/n準拠)	
TV機能		地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応(ワイヤレスTVデジタル)※47※48※49	
入力装置	リモコン	無線リモコン※50	
外部インターフェイス	TV	−【ワイヤレスTVデジタルに「BS・110度CSデジタル放送アンテナ入力端子×1、地上デジタル放送アンテナ入力端子×1、B-CASカードスロット×1」搭載】	
外形寸法	リモコン	50.0(W)×258.0(D)×27.5(H) mm	
質量	本体(標準バッテリパック含む)／マウス／リモコン	約2.4kg ／約80g ／約140g※51	
バッテリ駆動時間※52※53	標準バッテリパック装着時	約1.9時間(M)	
	オプションバッテリ装着時	約1.9時間(M)、約4.3時間(L)	
主な添付品		ACアダプタ、マニュアル、USBレーザーミニマウス、ワイヤレスTVデジタル、B-CASカード、無線リモコン、乾電池(単三アルカリ：2本 リモコン用)、リモコン受信用ユニット(USB接続)	

※　40：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。

※　41：ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。

※　42：ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。

※　43：IEEE802.11nはWPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(AES)対応、IEEE802.11a/b/gはWEP(64/128bit)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES)対応です。5GHz帯ワイヤレスLANは、IEEE802.11a/n(W52/W53/W56)準拠です。

※　44：理論上の最大通信速度は送受信ともに300Mbpsですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。接続先の11nワイヤレスLAN機器の仕様により、接続時の速度が異なります。

※　45：IEEE802.11a/n(W52/W53)ワイヤレスLANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。W52/W53/W56は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細はホームページ (http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/JEITA_5GHzwirelessLANguideline3_100331.pdf) をご覧ください。

※　46：IEEE802.11b/g(2.4GHz)とIEEE802.11a(5GHz)は互換性がありません。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。

※　47：出荷時の解像度／色数以外ではTV機能を利用できません。

※　48：TV機能は、購入本体のみで、ご利用できます。

※　49：TV機能をご利用する場合は、ワイヤレスTVデジタルとの接続が必要になります。
※　50：使用可能な距離は約3mです(ただし、ご使用の環境条件や方法により異なります)。
※　51：乾電池の質量は含まれておりません。
※　52：バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
※　53：JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、ホームページ（http://121ware.com/lavie/）→ 各シリーズページ →「仕様」をご覧ください。

BD/DVD/CDドライブ仕様一覧

該当する機種をご購入いただいたかたは、BD/DVD/CDドライブの仕様がマニュアルに記載のある製品と異なっています。そのため、添付のマニュアル『準備と基本』の「DVD/CDドライブ仕様一覧」にある表の項目を次のように読み替えてください。

	ドライブ※1	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)
読出し	CD-ROM※2	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速
	DVD-R（2層)※5	最大6倍速
	DVD+R（2層)	最大6倍速
	BD-ROM	最大6倍速
	BD-R（1層)※10	最大6倍速
	BD-R（2層)※10	最大4倍速
	BD-RE（1層)	最大4倍速
	BD-RE（2層)	最大4倍速
書込み/書換え	CD-R	最大24倍速
	CD-RW※3	最大10倍速
	DVD-R※4	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW※7	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速※9
	DVD-R（2層)※6	最大4倍速
	DVD+R（2層)	最大4倍速
	BD-R（1層)※10	最大6倍速
	BD-R（2層)※10	最大4倍速
	BD-RE（1層)※11	最大2倍速
	BD-RE（2層)※11	最大2倍速

※　1：使用するディスクによっては、一部の書込み／読出し速度に対応していない場合があります。
※　2：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※　3：Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
※　4：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※　5：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※　6：DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
※　7：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※　8：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2（片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1（片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※　9：DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
※　10：BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
※　11：BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。

TV機能仕様一覧

本製品のTV機能の仕様は次のとおりです。

■ TV仕様[受信機能]

品名			ワイヤレスTVデジタル※4
テレビ受信機能	チューナー		[地上デジタル／ BS・110度CSデジタル]チューナー
		チューナー数	1個
	対応する放送の種類		地上デジタル放送※1、BSデジタル放送※2、110度CSデジタル放送※2
	CATVパススルー対応		対応帯域:全帯域(VHF・MID・SHB・UHF)
	字幕放送		対応
	データ放送		対応
	双方向サービス※3		対応
	EPG(電子番組表)		対応
通信機能	LAN		100BASE-TX対応※6(クロス/ストレート ケーブル自動判別)
	ワイヤレスLAN※5	規格	IEEE802.11a/b/g/n 準拠
		周波数帯域	2.4GHz/5.2GHz(W52)※7
		アンテナ	内蔵2本(送信×2、受信×2)
		セキュリティ※8	WPA-PSK(AES)、WEP 64bit、WPA-PSK(TKIP)
外部インターフェイス	LAN		RJ45×1
	TV		BS・110度CSデジタル放送アンテナ入力端子×1、地上デジタル放送アンテナ入力端子×1、B-CASカードスロット×1
その他	電源		ACアダプタ(100V、50/60Hz)
	消費電力		最大約15W
	電波障害対策		VCCI ClassB
	温湿度条件		5 ～ 35℃、20 ～ 80%(ただし結露しないこと)
	外形寸法		31(W)×177(D)×172(H)mm (本体のみ、突起部除く)
	質量		約400g (本体のみ)
	主な添付品		ACアダプタ、スタンド

■ TV仕様[ハードディスクへの録画時間]

録画モード		ビットレート※16	1時間あたりの録画に必要なハードディスク容量※9※10	字幕表示対応	外付けUSBハードディスク※14 録画時間(想定録画容量※15)(めやす)		
					約1.5TB※13	約1TB※13	約500GB※13
ダイレクト※11	BS・110度CSデジタルハイビジョンテレビ放送	約24Mbps	約10.1GB	○	約130時間	約90時間	約40時間
	BS・110度CSデジタル標準テレビ放送	約11Mbps	約4.7GB	○	約300時間	約200時間	約100時間
	地上デジタルハイビジョンテレビ放送	約17Mbps	約7.2GB	○	約190時間	約130時間	約60時間
	地上デジタル標準テレビ放送	約8Mbps	約3.4GB	○	約410時間	約270時間	約130時間
ファイン※11		約8Mbps	約3.4GB	○	約410時間	約270時間	約130時間
ファインロング※11		約4Mbps	約1.7GB	○	約830時間	約550時間	約270時間
ロング※12		約2Mbps	約900MB	○	約1660時間	約1110時間	約550時間

■TV仕様[メディアへの保存時間]

メディア	保存形式			字幕表示対応	保存時間(めやす)
BD-R(1層／2層) BD-RE(1層／2層) ※17	BD-AV形式	ダイレクト※11	BS･110度CSデジタルハイビジョンテレビ放送	○	約2時間10分／約4時間20分
			BS･110度CSデジタル標準テレビ放送	○	約4時間40分／約9時間30分
			地上デジタルハイビジョンテレビ放送	○	約3時間／約6時間
			地上デジタル標準テレビ放送	○	約6時間30分／約13時間
		ファイン※11		○	約6時間30分／約13時間
		ファインロング※11		○	約13時間／約27時間
		ロング※12		○	約27時間／約55時間
		1ディスクダビング※20		○	メディアの空き容量によって、保存時間は異なります。※21
DVD-R(1層／2層) ※18	AVCREC形式	ファイン※11		○	約1時間10分／約2時間10分
		ファインロング※11		○	約2時間30分／約4時間40分
		ロング※12		○	約5時間／約9時間30分
		1ディスクダビング※20		○	メディアの空き容量によって、保存時間は異なります。※21
	DVD-VR形式 ※12※19	高画質		×	約1時間20分／約2時間20分
		標準画質		×	約2時間30分／約4時間40分
		長時間		×	約5時間／約9時間
		1ディスクダビング		×	メディアの空き容量によって、保存時間は異なります。※21
DVD-RAM (片面4.7GB) ※13※18	AVCREC形式	ファイン※11		○	約1時間10分
		ファインロング※11		○	約2時間30分
		ロング※12		○	約5時間
		1ディスクダビング※20		○	メディアの空き容量によって、保存時間は異なります。※21
	DVD-VR形式 ※12※19	高画質		×	約1時間10分
		標準画質		×	約2時間20分
		長時間		×	約5時間
		1ディスクダビング		×	メディアの空き容量によって、保存時間は異なります。※21

■TV仕様[外でもVIDEO]

画質(解像度)	ビットレート※16	字幕表示対応	保存時間(めやす)			
			SDメモリーカード※10※22			
			16GB	8GB	4GB	2GB
SD画質(640×360)	約1.1Mbps	×	約30時間	約15時間	約7時間	約3時間
ワンセグ画質(320×180)	約600Kbps	×	約57時間	約28時間	約14時間	約7時間

放送中の番組を視聴しているとき、および、ダイレクトモードでハードディスクに録画した番組を再生しているとき以外は、データ放送を利用することはできません。録画(保存)時間は目安であり、録画(保存)する先(ハードディスク、BD/DVDメディア、SDメモリーカード)の空き容量や、録画(保存)する番組によって変動します。SmartVisionの場合、5.1chサラウンド放送の音声は、ステレオ2chに変換して出力しています。

※　1：ケーブルテレビ会社経由で地上デジタル放送を受信する場合、再配信されている地上デジタル放送信号が同一周波数パススルー方式および周波数変換パススルー方式の場合は地上デジタル放送を視聴可能です。その他の方式(トランスモジュレーション方式など)では視聴できません。再配信されている地上デジタル放送の方式に関しては、ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。

※　2：ケーブルテレビ会社経由でBSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できるかどうかは、ケーブルテレビ会社により異なります。ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。

※　3：双方向サービスは、LAN回線を使用して利用できます。尚、本機はモデム機能を搭載していないため、電話回線を使用しての利用はできません。

※　4：「ワイヤレスTVデジタル」を使用してTVとインターネット接続を同時に行うためには、ルータ機能を搭載した機器(ルータ、ルータタイプのADSLモデムなど)とLANケーブルが別途必要です。 PPPoE接続に対応しているインターネット接続サービス(フレッツ･ADSLなど)をご利用の場合、ワイヤレスTVデジタルとパソコンが一対一の環境の場合はLANケーブルが別途必要です。なお、お客様がご利用のインターネット環境についてはお客様がご契約されているプロバイダなどにご確認ください。ワイヤレスLANルータとワイヤレスTVデジタルは、ワイヤレスLANで接続できない為、LANケーブルで接続してください。

※　5：理論上の最大通信速度は送受信ともに300Mbpsですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

※　6：TV映像伝送は100BASE-TXでのみご利用いただけます。

※　7：IEEE802.11n(W52)、およびIEEE802.11a(W52)ワイヤレスLANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。W52は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細はホームページ (http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/JEITA_5GHzwirelessLANguideline3_100331.pdf) をご覧ください。

※　8：IEEE802.11nは、WPA-PSK(AES)のみでサポートされます。

※　 9：録画するTV番組により必要なハードディスク容量は変動します。
※　10：容量は、1MB＝1024^2バイト、1GB＝1024^3バイト換算値です。
※　11：放送された解像度のままで録画します。
※　12：解像度は、720×480となります。
※　13：1GBを10億(1000^3)バイト、1TBを1兆(1000^4)バイトで計算した場合の数値です。
※　14：動作確認済み機器に関しましては、ホームページ（http://121ware.com/catalog/hddlist/）をご覧ください。
※　15：録画に使用可能な空き容量の想定値です。
※　16：録画する番組により、ビットレートはこの値を基準にして上下に変動します。
※　17：BD-RE Ver.1.0規格のディスク(カートリッジ付きディスク)の使用はできません。次世代著作権保護技術AACSに対応しています。
※　18：CPRM方式に対応していないDVD-R/DVD-RAMにはコピーまたはムーブできません。
※　19：DVD-VR形式で保存する場合には、ダイレクト／ファイン／ファインロング／ロングを、高画質／標準画質／長時間に変換します。
※　20：解像度を720×480に変換して書き込まれる場合があります。
※　21：メディアの空き容量にあわせて、ビットレートや解像度を変換して保存します。ただし、メディアへ保存する合計時間が長すぎる場合は、保存できない場合があります。
※　22：サポートするSDメモリーカードは、microSDカード、microSDHCカード、SDXCメモリーカードになります。動作確認済機器に関しましては、ホームページ（http://121ware.com/catalog/sotodemo/）をご覧ください。パソコン本体では再生できません。SDメモリーカードに表示されている容量の約90%を録画番組の保存に利用可能として保存時間を算出しており、実際の保存時間とは異なる場合があります。長時間番組は、SD画質では約3時間30分ごと、ワンセグ画質では約6時間30分ごとを目安に複数の番組データに分割してSDメモリーカードに転送します。

リモコン仕様一覧

外形寸法	リモコン受信用ユニット	16(W)×55(D)×8(H)mm
	リモコン※	50(W)×258(D)×27.5(H)mm
質量	リモコン受信用ユニット	約6 g
	リモコン	約140g(電池含まず)
電池		単3形乾電池2本

※：使用可能な距離は約3mです(ただし、ご使用の環境条件や方法により異なります)。

2.4DS1/XX4　Wireless Input system

SSDについて

SSD(Solid State Drive)を搭載しているモデルでは、ハードディスクのほかにSSDを搭載しています。SSDはハードディスクに比べ、次のような特長を備えています。

・ データの読み書き処理が速い
・ 消費電力が低い
・ 外部からの衝撃耐性が高い

その反面、書き込み耐性が低いため、データベースのように頻繁に読み書きをおこなう作業には向いていません。

SSD使用上のご注意

SSDを搭載しているモデルでは、次の点にご注意ください。

・ SSDの寿命を縮めるため、SSDのドライブ(Cドライブ)のデフラグはおこなわないでください。
・ 画面上では「ハードディスク」と表示されます。

SSD上のデータ消去に関するご注意

SSDを搭載しているモデルでは、お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、SSD上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様の責任において完全に消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、金槌により物理的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

「データやファイルの消去」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録されたデータの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなくなりますが、SSDに記録された内容が完全に消えるわけではありません。

このため、データ回復用の特殊なソフトウェアを利用すると、SSDから消去されたはずのデータを読み取ることが可能な場合があり、悪意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。

チェック!!

・ 再セットアップディスクによるハードディスクのデータ消去は、SSDも対応しています。
・ SSD上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。
・ ご購入時の状態で1台目の消去を選択するとSSD、2台目の消去を選択するとHDDが消去されます。
・ データ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。

録画番組の保存先についてのご注意

ワイヤレスTVデジタル添付モデルの録画番組は、SSDではなくハードディスクに保存されるように設定してください。

ご購入時の設定では、録画番組はDドライブ(ハードディスク)に保存されます。しかし、Cドライブの領域を変更して再セットアップすると、録画番組の保存先がSSDに変更されます。

この場合には、録画番組がハードディスクに保存されるように設定を変更する必要があります。詳しい手順については、添付の『テレビを楽しむ本』付録の「SSDを搭載したモデルを再セットアップしたとき、Cドライブの領域を変更した場合は」をご覧ください。

再セットアップ時のご注意

再セットアップについて、マニュアル『トラブルの予防と解決』の記載と異なる部分があります。『トラブルの予防と解決』とあわせてこのページをご覧になり、再セットアップをおこなってください。

メモ

再セットアップについて→『トラブルの予防と解決』の「第4章 再セットアップする」
再セットアップディスクの作成方法→『トラブルの予防と解決』第1章の「再セットアップディスクを作成する」

●再セットアップする(Cドライブのみ)の場合

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)をCドライブ(SSD)に書き込んで再セットアップします。SSDおよびハードディスクの領域は変更しません。

ハイブリッドハードディスクが搭載されたモデルでは、SSDおよびハードディスクの領域は次のようになっています。

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●Cドライブの領域を変更して再セットアップする場合(例)

Cドライブの領域サイズを変更できます(最低50Gバイト、1Gバイト単位)。Cドライブの領域サイズは、最大でSSD全体のサイズになります。
ハードディスク(ご購入時の状態ではDドライブ)のデータは変更されません。

チェック!!

- ハードディスクに保存されたデータは削除されません。
- SSDとハードディスクのすべてを1ドライブにする構成にはできません。
- ハードディスクの名前(「Dドライブ」など)が変更される場合があります。

●ご購入時の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

Cドライブ

●ハードディスクの領域

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●再セットアップ後の状態

Cドライブのサイズを変更できる

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

Cドライブ ご購入時と同じ内容 | Dドライブ

●ハードディスクの領域

Eドライブ (パソコンの状態によってドライブ名は異なります。) | NEC Recovery System 再セットアップ用データ

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

●再セットアップディスクを作成して再セットアップする場合(例)

事前に作成した再セットアップディスクを使って再セットアップをします。
各再セットアップの内容は、ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)を使った場合と同様です。

●再セットアップ領域を削除する

再セットアップディスクを使って再セットアップをするときに、「再セットアップ領域を削除する」を選ぶと、ハードディスクに格納されている再セットアップ領域データ(NEC Recovery System)を削除できます。この操作をおこなうと、ハードディスクの領域を最大にすることができます。

チェック!!

- この操作をおこなうと、ハードディスク(ご購入時の状態では「Dドライブ」)のデータが失われます。
- この操作をおこなうと、ご購入時にNEC Recovery Systemに入っていた再セットアップ用データが失われます。作成した再セットアップディスクを紛失・破損しないように、大切に保管してください。
- この操作をする前に、Cドライブまたは、DVD-RやCD-R、外付けハードディスクなどに、大切なデータのバックアップを取ってください。
- この操作では、SSD(ご購入時の状態では「Cドライブ」)は変更されません。
- SSDとハードディスクのすべてを1ドライブにする構成にはできません。

●ご購入時の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

Cドライブ

●ハードディスクの領域

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

再セットアップ領域を削除する

●操作後の状態

SSDとハードディスクの領域

※システム回復のために、Windows RE領域として、SSDの2Gバイトを使用しています。

●SSDの領域

Cドライブ

●ハードディスクの領域

Dドライブ
(パソコンの状態によってドライブ名は異なります。)

・CドライブやDドライブなどのSSDやハードディスクの区切り(領域)を、パーティションと呼ぶ場合があります。

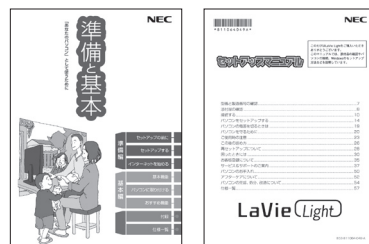
液晶ディスプレイについて
（液晶ディスプレイが搭載、または添付されているモデルのみ）

画面の一部にドット抜け※（ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点）や、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、**液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。**

※：社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付マニュアルにあります「仕様一覧」に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下のWEBサイトをご覧ください。
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html

パソコンに電源を入れるときのご注意

● パソコンのセットアップ中は電源を切らない

初めてパソコンに電源を入れたときはパソコンのセットアップが始まりますが、**セットアップ中は、決して電源を切らない**でください(再セットアップ時も同様です)。初めて電源を入れるときは、必ず添付のマニュアルをご覧ください(マニュアルはお使いのパソコンによって異なります)。記載通りにセットアップしないと、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながることがあります。

※：表紙はお使いのパソコンによって多少異なることがあります。

● パソコンの状態が安定してから操作する

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面が表示された後も、**内蔵ドライブアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください**※。
起動してパソコンの状態が安定するまでには1分～ 2分程度かかります。

※：内蔵ドライブアクセスランプが点滅している間はWindowsが起動中です。無理に電源を切ったり、アプリケーションを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理が重複して予期せぬエラーが発生することがあります。

電源を切る場合はマニュアルをご覧の上、「スタート」メニューから電源を切ってください。

再セットアップディスクの作成について

ご購入時の状態に戻す場合など、もしもの場合に備えて、ご購入後なるべく早く**再セットアップディスクを作成しておくことをお勧めします**(作成には市販のDVD-Rなどのメディア、さらにモデルによっては別売のDVDスーパーマルチドライブ(PC-AC-DU005C)が必要になります)。再セットアップディスクは販売もしています。

チェック!! 再セットアップの方法や再セットアップディスクの作成、購入先
マニュアル『トラブルの予防と解決』または『ユーザーズマニュアル』の再セットアップに関する項目をご覧ください(マニュアルはお使いのパソコンによって異なります)。

パワーオフUSB充電機能対応 USBコネクタ使用時のご注意
(パワーオフUSB充電機能対応USBコネクタ搭載モデルのみ)

パワーオフUSB充電機能対応USBコネクタ搭載モデルには、通常のUSBコネクタ(/)と、パワーオフUSB充電機能対応(/)のコネクタがあります。
パワーオフUSB充電機能対応のコネクタ(/)に機器を接続していると、スリープ状態から復帰後、約10秒程度、USBコネクタに接続した機器が反応しない場合があります。その場合は、しばらく待ってから操作していただくか、通常のUSBコネクタ(/)に接続してください。

チェック!!　USBコネクタの位置について
電子マニュアル「ソフト＆サポートナビゲーター」の「機能を知る」-「各部の名称と役割」または電子マニュアル「サポートナビゲーター」の「使いこなす」-「パソコンの機能」-「各部の名称と役割」をご覧ください(電子マニュアルはお使いのパソコンによって異なりますので、インストールされている方をご覧ください)。

LaVie
本製品を
ご購入いただいたお客様へ

初版　2010年9月
NEC
853-810924-537-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1(ゲートシティ大崎ウエストタワー)